

みんなの丸亀

第10号

令和7年9月

丸亀市コミュニティ協議会連合会・丸亀市連合自治会 だより

編集・発行／丸亀市コミュニティ協議会連合会・丸亀市連合自治会 丸亀市大手町二丁目4番21号 TEL0877-24-8853

令和7年度

コミュニティ協議会連合会
連合自治会総会

令和7年度コミュニティ協議会連合会・連合自治会総会が6月27日、ひまわりセンターで開催され51名の方が参加されました。また、来賓として松永市長、岡田市議会都市環境委員長、末澤教育長にご出席いただきました。

総会では令和6年度事業報告・収支決算報告など5議案が審議され、すべて承認されました。

各議案の概要

議案第1号 令和6年度事業報告

4月に第49回香川県連合自治会表彰総会があり、個人の部で4名、団体の部で3自治会が表彰されました。8月には丸亀市コミュニティ・自治会長研修会が開催され、コミュニティ活動事例発表と自治会功労者、コミュニティ功労者への表彰と関西学院大学建築学部教授の山崎亮氏による講演会を実施し206名の方が参加されました。

1月には、防災訓練と香川大学特任教授の金田義行氏による講演会を実施し163名の方が参加されました。

議案第2号 令和6年度コミュニティ協議会連合会決算及び連合自治会決算

●コミュニティ協議会連合会 17万9,124円の収入に対し、支出額は95万7,913円、次年度繰越金は22万1,211円。

主な支出は、総会開催経費、研修会経費、合同防災訓練開催費など。

●連合自治会 92万8,511円の収入に対し、支出額は86万3,060円、次年度繰越金は6

万5,451円。

主な支出は、研修会経費や大会等への参加経費。

議案第3号 令和7年度事業計画

8月のコミュニティ・自治会長研修会では、各功労者の市長表彰、また、大畑伸幸氏を迎え、講演会を開催予定。1月には合同防災訓練を行い、年2回会報「みんなの丸亀」を発行します。

議案第4号 令和7年度コミュニティ協議会連合会予算及び連合自治会予算

●コミュニティ協議会連合会 予算121万3,000円。

収入の主なものは、前年度繰越金、会費5万1,000円、市補助金64万円、共同募金助成金30万円など。

支出の主なものは、自治会長研修会等にかかる研修費45万円、合同防災訓練にかかる活動費30万円、役員会費15万円など。

●連合自治会 予算45万1,000円。

収入の主なものは、前年度繰越金、会費8万5,000円、共同募金助成金30万円など。

支出の主なものは、会報発行や全国自治会連合会全国大会等の参加にかかる研修費38万円、役員会費3万円など。

令和7年度 主な行事・取り組み

- 理事会（年5回）
会の運営に関する協議を行うほか、市・関係機関と情報共有を行う
- コミュニティ・自治会長研修会（8/24）
- 合同防災訓練（1/17）
- 会報「みんなの丸亀」発行

議案第5号 役員選任

役員紹介

任期：令和9年度総会まで

会長 岩崎 正朔（川西地区）

副会長 進 和彦（飯山南地区）

宮脇 隆（城西地区）

高畑 美嗣（土器地区）

秦 佳子（飯山南地区）

北山 武（川西地区）

池内 右典（城坤地区）

増田 裕紀（川西地区）

連合自治会監事



総会の様子

この会報は赤い羽根共同募金の助成により作成しています。

市へ提言書を提出しました!

丸亀市コミュニティ協議会連合会および丸亀市連合自治会では、平成25年度以降、よりよい地域づくりを目的に、理事を構成メンバーとしたプロジェクト会議を開催しています。この会議で協議をした結果や提案等は提言書として取りまとめ、これまでに3度、市へ提出してきました。コロナ禍に、中断せざるを得なくなりましたが、令和5年度より第5期プ

ロジェクト会議として復活し、「まるがめ健康づくりポイントラリーの導入」「自治会加入率低下の歯止め策について」「地域包括ケアシステムの構築について」の3つのテーマについて協議し、4度目となる提言書を作成し、市へ提出しました。

提言内容は次のとおりです。

まるがめ健康づくりポイントラリーの導入

まるがめ健康づくりポイントラリーの導入と題し、健康づくりの基礎となるウォーキングアプリの開発と導入、結果に基づく表彰制度を提案しました。

自治会加入率低下の歯止め策

自治会活動を継続維持するための財政支援策として、「自治会集会所等整備事業補助金」に自治会集会所等の耐震診断についても補助対象とすることや、未加入世帯の加入促進を担っている自治会加入推進員の活動強化と増員を提案しました。

地域包括ケアシステムの構築についての提案

「コロナ禍で休止中の「ふるさと学習」、「ふるさとの遊び」の実施のための人的支援強化、遊休農地を活用したコミュニティ農園の創設と作物の販売、丸亀市社会福祉協議会と連携し、多世代が交流できる「居場所」の整備の3つについて提案しました。



これからも市と連携しながら、よりよい地域づくりのため、コミュニティ協議会および連合自治会として全力で取り組みますので、地域のみなさまのご協力をお願いいたします。

飯山北コミュニティセンターが

新しく なりました!



令和6年度から着手していた飯山北コミュニティセンターの改築工事が完了し、令和7年8月5日からオープンしました。

これまで、飯山北コミュニティセンターには調理室がありませんでしたが、今回の改築で新たに調理室を設けました。また、入口横にはキッズスペースや図書スペースを完備し、軽運動室には可動ステージを設置するなど、より使いやすい施設へと生まれ変わりました。

これまでコミュニティセンターを利用したことがなかった方も、是非この機会に足を運んでみてはいかがでしょうか。



オープンスペース



図書スペース



キッズスペース



調理室

令和7年度

コミュニティ表彰選定委員会の開催 & まちづくりの取組の発表

令和7年度コミュニティ表彰選定委員会が、7月15日に丸亀市役所にて開催されました。
この委員会は、コミュニティ活動に対する市長表彰の対象団体を選考するものです。
本年度は、城北地区と飯野地区の2地区がエントリーしました。



城北地区は、第4次まちづくり計画の策定にあたり、地域の歴史や現状を丁寧に分析し、「三世代の住みよい町明倫」をスローガンに、安全・安心を基本理念とした持続可能なまちづくりの取組を発表しました。

飯野地区は、地域のつながりを通じた生活改善推進事業について発表。スポレクひろば、ヨガ、ふれあいカフェなどを通じて、社会福祉協議会等と連携し、幅広い年齢層が集まりやすい環境づくりに取り組んでいます。



両地区の取組は、学識経験者やコミュニティ協議会連合会役員で構成された選定委員により審査された結果、今年度の「まちづくり大賞」は、城北地区(明倫の里城北)、飯野地区(飯野地区地域づくり推進協議会)が同率で受賞しました。

まちづくりの取組の発表



飯山南地区は、避難行動要支援者避難訓練について発表。地域の自助、共助の力を高めるために、これまでモデル自治会で実施していた訓練を、今回は「みんなで考える訓練」として地域全体に広げ、全住民が主体的に参加できるよう計画し、リーダー研修や自治会内訓練を実施しました。

まちづくり
大賞

受賞団体

明倫の里 城北

飯野地区地域づくり
推進協議会

タイトル

「明倫の里城北 未来へ向けたまちづくり計画Ⅳ」
の冊子の作成、配布事業

地域のつながりを通じた生活改善推進事業



城坤地区



第32回ふれあい城坤秋まつり（みなくる広場全景）



第32回ふれあい城坤秋まつり（幼稚園児による演技）

当日は、晴天にも恵まれ、2,000人を超える多くの来場者があり、丸亀城西高校吹奏楽部の演奏、獅子舞奉納など様々なイベントやうどん、おはぎ、草もち等のバザーコーナーも設置され大盛況となりました。

地域住民が集うふれあいの場と共に、地域活性化の一環として、みなくる広場で、秋まつりを開催しました。

第32回ふれあい城坤秋まつりの開催

夏休み子ども教室「ろくごう夢クラブ」の開催
令和6年度の参加人数は、1年生から6年生まで併せて75人となっております。
毎年開校している夏休み子ども教室は、陶芸教室、木材を使つての作品づくり、お菓子づくりなどの学習内容となっており、参加した児童から「楽しかった」と好評をいただいております。

●10月27日(日)



ろくごう夢クラブ
お菓子づくり（6年生）



ろくごう夢クラブ
陶芸教室（5年生）



●7月22日から8月27日までの間
昨今の城坤地区の特徴について、6月1日現在、人口約14,000人、世帯数約6,800世帯、城坤小学校児童数も約700人を数え、市内においても有数の大規模校となっております。現在、津森町や今津町を中心に、宅地開発が進んでおり、今後も人口や世帯数が増えてくるものと推測しております。

このような状況の中で、連合自治会、各種ボランティア団体等で構成する、「ふれあい城坤」の令和6年度の主な行事内容は、次のとおりとなっております。

みんなのコミュニティ

コミュニティの取り組みを紹介します。

飯野地区

●飯野町敬老事業

現在行われている多くの事業のうち、特色ある2つを紹介したいと思います。

友愛訪問として、9月と3月に各自治会の福祉協力員が80歳以上の長寿者を訪問し、粗品を渡ししています。また、民生委員の協力を得て奇数月の第1金曜日に、コミュニティセンターで、ふれあいカフェが開かれ、健康相談やスポーツ広場と同時開催しています。保健師や栄養士と話をしたり、スボレク広場に参加することで、他のクラブや講座への参加がうな

●おじよもんひろば
就学前の幼児を対象に、毎月第1木曜日に子育て世代のサポートと交流を目的として、あそびやものづくり、読み聞かせ等を行っています。また、ママカフェも開催し、子育てのストレスを少しでも緩和できたらとお茶を楽しんでもらっています。今後の展開としては、離乳食を提供する赤ちゃんカフェや親子で一緒にランチを楽しむパパママカフェ等も計画しています。



ふれあいカフェ



友愛訪問



おじよもんひろば



おじよもんひろば (クリスマス)